

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	市民課長 菅原 良
市民-29 市境界整備事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課 市民課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営
	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

対象	市境界に接する土地の所有者等
意図	隣接市との市境界を確定するため。
効果	隣接する市との境界を明確にすることにより、行政の管轄区域が明確になる。

2 平成27年度に実施した事業の概要

逗子市との市境界の一部の境界測量を行った。

3 事業費等基礎データ

人口等のデータ	データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
	人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	
	世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況	決算値(千円)	324	216	当初予算(千円)	493	
	国県支出金			国県支出金		
	地方債			地方債		
	その他	162	108	その他	246	
	一般財源	162	108	一般財源	247	
	人員配置数	0.8	0.8	人員配置数	0.8	
事業経費運営	人件費(千円)	5,993	6,352	人件費(千円)	6,437	
	総事業費(千円)	6,317	6,568	総事業費(千円)	6,930	
	市民1人当りの経費(円)	36	37	市民1人当りの経費(円)	39	
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい 今後市が実施すべき事業か	2. 廃止・休止による影響は小さいがある 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-負担導入済 ○-2. 適正な受益者負担を導入している
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 逗子市との共同事業が終了するまでは、毎年測量費用負担が必要である。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	横浜・藤沢両市との境界測量は完了しているが逗子市とは50%以下であるため、同市との共同事業として行っていく。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	市境界の土地権利者の承諾が予定どおり得られるかどうか。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	土地権利者の承諾が得られるよう、調整に努めた。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	平成29年度までは、逗子市との協議どおり共同事業として行う必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						市境界整備率	単位	%	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
横浜・藤沢・逗子市との境界確定の総合計の目標を設置するため。		目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0		90.0		
		実績値	86.0	87.0							
		達成率	95.6%	96.7%							

指標の 内容						単 位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の 内容						単 位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目 標 値									
	実 績 値									
	達 成 率									

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---